

SNS & Content

1つの気づきを、 複数の下書きに。

SNS・発信 — どう発信できるか

毎日の仕事で気づいたことは、そのままでは投稿になりません。材料を入れ、媒体ごとの下書きに整え、人が確認して、公開する。この流れを、できるだけ軽くするための仕組みです。

下書きまでは軽く。公開は慎重に。

Overview

全体の流れと、いまの提供状況

流れは、**材料を入れる** → **媒体別の下書きを作る** → **内容を確認する** → **公開を承認する** → **予約・投稿する**です。下書きまでは仕組みが行い、**内容の確認と公開の承認は人が行います。**

1 材料を入れる

気づき・メモ・商品の情報などを、投げ込み口に入れます。

2 部品にする

学術的な裏付けのある再利用できる部品（ブロック）に整理します。

3 媒体別の下書きを作る

文字数・トーン・訴えることを、媒体ごとに作り分けます。

4 機械で点検する

文字数・禁止表現・根拠・リンク・広告表示・リスクを、機械で確認します。

5 人が確認し、公開を承認する

内容の確認と、公開してよいかの承認。人が行う確認は、この2回です。

6 予約・投稿する

承認済みのものだけが、予約投稿のツールを通して送られます。

いまの提供状況（正直にお伝えします）

上記の流れは、社内の発信で使いながら整備している段階です【試験運用中】。**お客様のアカウントへの投稿を、当社が代行・自動化する範囲は確認中**で、現時点ではお申し込みの対象としていません【準備中】。お客様ご自身が使える資料集（キット）は準備中です。

Input

投稿の元になる材料の入れ方

入れ方	内容	提供状況
思考の投げ込み口	気づき・雑感をテキストや音声入力で受け取る。LINE、チャット画面、メモ用ファイルの3つの入口を用意しています。	社内運用は【試験運用中】
LINEからの一括下書き	LINEに「一括:テーマ」と送ると、X・LinkedIn・「note」の下書きがまとめて並ぶ仕組みを実装済みです。送信は一切しません。	本番環境への反映は未了のため【準備中】
ネタの提案	投稿テーマの候補を、2日に1回提案する運用を2026年8月に始めています。	社内運用は【試験運用中】
商品情報からの販売用セット	商品の定義(3段階)から、11媒体分の販売告知の下書きセットを作る部品を整えています。	社内部品は【試験運用中】

材料づくりのコツ

整った文章は不要です。「**誰が・何に困っていて・何をしたら・どうなったか**」が分かる程度のメモで足ります。実在の顧客名や個人情報、未公開の数字は入れないでください。

お客様が使えるのは、現時点では本資料の範囲に含まれていません。上の表は、当社が自社の発信で運用している内容です。

Formats

どんな形式の下書きができるか

形式	内容	提供状況
短文の投稿	X・Threads・Facebook・Instagram・「LinkedIn」など。1投稿1メッセージ、媒体別のトーン。	【試験運用中】
図解(画像・PDF)	文面から、「Instagram」向けの縦長画像・「Pinterest」向けの縦長画像・X向けの横長画像・PDF資料を自動で描き、はみ出しを検出します。	社内部品は【試験運用中】
動画の台本	長尺の台本・短尺の台本・チャプター・説明欄・サムネイル案・字幕原稿。撮影・編集・投稿は人が行います。	【試験運用中】
「note」・長文の記事	貼り付け用の一式と、公開前の確認表。公式の投稿の仕組みがないため、貼り付けは人が行います。	【試験運用中】
講座・セミナーの骨子	モジュール構成、ワーク教材、スライドの見出し案。	【試験運用中】
販売用の文章	LP・営業トーク・申込を促す文章。反論に耐える言い回しまで整えます。	【試験運用中】

「Instagram」は画像が必須のため、文章だけの経路では送れません。画像つきの経路は別に整えています。TikTok・「YouTube Shorts」など動画の自動生成は、現時点では設計の段階です【構想】。

Check

予約・公開の前に、人が確認すること

この仕組みでは、**承認されていない投稿は送られません**。投稿の状態は「下書き → レビュー待ち → 承認済み → 投稿済み」と進み、送信の対象は「承認済み」だけです。

- ✓ 実在の人物・会社・実績・数字が、事実と合っているか（創作していないか）
- ✓ 「必ず」「確実に」など、成果を保証する表現が入っていないか
- ✓ 報酬を受けて紹介している場合、広告（PR）である旨を表示しているか
- ✓ 法律・税務・医療・補助金・融資など高リスクの話題は、一般情報の注記を付け、専門家の確認を経たか
- ✓ リンク先・画像・動画が、公開してよいものか（顧客情報・未公開情報が写っていないか）
- ✓ 公開する媒体の利用規約に反していないか

配信の仕組み	状況	提供状況
承認済みの投稿を、予約投稿のツール経由で送る従来の経路	社内の発信で稼働の実績があります。	【試験運用中】
安全装置付きの新しい配信（既定は試し送信のみ）	本番への反映前の確認が残っているため、実行を止めています。	【保留中】
お客様のアカウントへの代行投稿	提供範囲を確認中です。	【準備中】

お客様ご自身でやるなら

「SNS・集客コンテンツキット」（投稿テンプレート・計画表・生成の指示文・営業トーク・点検表・数字の管理表）を、梅・竹・松の3段階で準備しています【準備中】。価格は確定していないため、本資料には記載しません。詳しくは資料71をご覧ください。

ご相談から支援開始までの流れ

1 ご相談(無料・オンライン可)

いま起きていること、困っていることをそのままお話しください。整理されていなくて構いません。

2 状況と論点の整理

確認すべき事項、関係する制度、必要な資料、想定される期限を一覧にしてお返しします。

3 進め方のご提案

CO-LINKが担う範囲、専門家に依頼する範囲、費用と期間の目安をお示しします。

4 着手・進行管理

実務の実行と関係者調整を進め、決定事項と次の一手を記録して共有します。

本資料の位置づけと注意事項

- 本資料は一般的なご案内であり、個別の法的・税務的・財務的な最終判断を示すものではありません。
- 「準備中」「保留中」「構想」と記した機能は、現時点ではお申し込みいただけません。
- 投稿によるフォロワー増・問い合わせ増・売上増などの成果を保証するものではありません。
- 各SNSの利用規約・仕様は変更されることがあります。公開の最終判断は、アカウントの持ち主ご自身が行ってください。
- 制度・法令・要件は改正されることがあります。ご検討の際は必ず最新の公式情報をご確認ください。
- 採択・受給・融資・採用・成約・売却・節税などの成果を保証するものではありません。
- 資格が必要な業務(法律・税務・登記・労務・許認可・鑑定評価等)は、有資格者がそれぞれの責任において行います。

※これは一般情報です。最終判断前に必ず該当分野の専門家へ確認してください。

株式会社CO-LINK

〒225-0015 神奈川県横浜市青葉区荏田北1-2-1
Platform412
TEL 050-3155-1904 / info@co-link1618.com
法人番号 3020003026938

お問い合わせ

Web:co-linkweb.com
お問い合わせフォーム:co-linkweb.com/contact
無料診断:co-linkweb.com/diagnosis